

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】令和 3 年 3 月 11 日 (2021.3.11)

【公開番号】特開 2018-191631 (P2018-191631A)

【公開日】平成 30 年 12 月 6 日 (2018.12.6)

【年通号数】公開・登録公報 2018-047

【出願番号】特願 2018-11169 (P2018-11169)

【国際特許分類】

A 2 3 L 19/00 (2016.01)

A 2 3 N 15/00 (2006.01)

【F I】

A 2 3 L 19/00 A

A 2 3 N 15/00 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 1 月 25 日 (2021.1.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

野菜生産物の第 1 の部分を金型内に配置し、該野菜生産物の前記第 1 の部分を前記金型の内表面の形に形成するステップであって、

前記野菜生産物がレタスを含み、

前記金型が、複数の尖った歯を受け入れるように構成された複数の開口部を備えるとともに、

ハンバーガー用パン、

ホットドッグ用パン、および

サブサンドイッチ用パンのうち 1 つの形状を有する、ステップと、

配置および形成する該ステップの後、前記金型内にある前記野菜生産物の前記第 1 の部分を圧縮するステップと、

圧縮する該ステップの後、前記金型を閉止するステップと、

閉止する該ステップの後、前記野菜生産物の前記第 1 の部分を少なくとも部分的に通して前記複数の尖った歯を前進させるステップと、

前進させる該ステップの後、前記野菜生産物の前記第 1 の部分から前記複数の尖った歯を後退させるステップであって、

前記複数の尖った歯を後退させる該ステップが、前記野菜生産物の前記第 1 の部分に複数の穴を残すステップを含み、

前記複数の尖った歯を後退させる該ステップが、前記野菜生産物の前記第 1 の部分の断片および前記野菜生産物の前記第 1 の部分の繊維の少なくとも一方を、前記野菜生産物の前記第 1 の部分にある前記複数の穴のうち少なくとも 1 つの穴を通して引き抜くステップを含む、ステップと、

後退させる該ステップの後、前記野菜生産物の前記第 1 の部分を冷却するステップと、

冷却する該ステップの後、前記金型を開放するステップと、

開放する該ステップの後、前記野菜生産物の前記第 1 の部分を前記金型から除去するステップとを含む、野菜生産物から食品ホルダを形成する方法。

【請求項 2】

前記第 1 の部分を形成する前記ステップが、前記レタスの複数の葉を重ねて位置付けるステップを含む、請求項 1 記載の野菜生産物から食品ホルダを形成する方法。

【請求項 3】

前記第 1 の部分を形成する前記ステップが、前記レタスの葉の第 1 の部分を前記レタスの前記葉の第 2 の部分に対して折り畳むステップを含む、請求項 1 記載の野菜生産物から食品ホルダを形成する方法。

【請求項 4】

前記野菜生産物の前記第 1 の層を前記金型内に前記配置するステップの前に、バリア材料の第 1 のシートを前記金型内に配置するステップをさらに含む、請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載の野菜生産物から食品ホルダを形成する方法。

【請求項 5】

前記第 1 の形状が第 1 の厚さを含み、前記第 2 の形状が前記第 1 の厚さとは異なる第 2 の厚さを含む、請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載の野菜生産物から食品ホルダを形成する方法。

【請求項 6】

前記野菜生産物の前記第 1 の層および前記野菜生産物の前記第 2 の層の少なくとも一方を前記金型内で圧縮するステップをさらに含む、請求項 1 から 5 のいずれか 1 項に記載の野菜生産物から食品ホルダを形成する方法。

【請求項 7】

野菜生産物の第 1 の部分を金型内に配置し、前記野菜生産物の前記第 1 の部分を前記金型の内表面の形に形成するステップと、

前記野菜生産物の前記第 1 の部分を少なくとも部分的に通して前記複数の尖った歯を前進させるステップと、

前記野菜生産物の前記第 1 の部分から前記複数の尖った歯を後退させるステップであって、

前記複数の尖った歯を後退させる該ステップが、前記野菜生産物の前記第 1 の部分に複数の穴を残すステップを含み、

前記複数の尖った歯を後退させる該ステップが、前記野菜生産物の前記第 1 の部分の断片および前記野菜生産物の前記第 1 の部分の繊維の少なくとも一方を、前記野菜生産物の前記第 1 の部分にある前記複数の穴のうち少なくとも 1 つの穴を通して引き抜くステップを含む、ステップとを含む、野菜生産物から食品ホルダを形成する方法。

【請求項 8】

前記金型が、前記複数の尖った歯を受け入れるように構成された複数の開口部を備える、請求項 7 記載の野菜生産物から食品ホルダを形成する方法。

【請求項 9】

前記野菜生産物の前記第 1 の部分を冷却するステップと、

前記野菜生産物の前記第 1 の部分を前記金型から除去するステップとをさらに備える、請求項 7 記載の野菜生産物から食品ホルダを形成する方法。

【請求項 10】

前記野菜生産物の前記第 1 の部分を少なくとも部分的に通して前記複数の尖った歯を前進させる前記ステップが、前記野菜生産物の前記第 1 の部分を冷却するステップの前である、請求項 9 記載の野菜生産物から食品ホルダを形成する方法。

【請求項 11】

前記金型内にある前記野菜生産物の前記第 1 の部分を圧縮するステップをさらに含む、請求項 7 から 10 のいずれか 1 項に記載の野菜生産物から食品ホルダを形成する方法。

【請求項 12】

前記野菜生産物の前記第 1 の部分を前記金型内に配置する前記ステップの前に、前記野菜生産物の前記第 1 の部分を穴あけするステップをさらに含む、請求項 7 から 11 のいずれか 1 項に記載の野菜生産物から食品ホルダを形成する方法。

【請求項 13】

前記野菜生産物の第２の部分の前記金型内に配置し、前記野菜生産物の前記第２の部分の前記金型の内表面の形に形成するステップをさらに含む、請求項 7 から 12 のいずれか 1 項に記載の野菜生産物から食品ホルダを形成する方法。

【請求項 14】

前記野菜生産物の前記第２の部分の少なくとも部分的に通して前記複数の尖った歯を前進させるステップと、

前記野菜生産物の前記第２の部分から前記複数の尖った歯を後退させるステップであって、

前記複数の尖った歯を後退させる該ステップが、前記野菜生産物の前記第２の部分に複数の穴を残すステップを含み、

前記複数の尖った歯を後退させる該ステップが、前記野菜生産物の前記第２の部分の断片および繊維の少なくとも一方を、前記野菜生産物の前記第２の部分にある前記複数の穴のうち少なくとも１つの穴を通して引き抜くステップを含む、ステップとを含む、請求項 13に記載の野菜生産物から食品ホルダを形成する方法。

【請求項 15】

前記野菜生産物の前記第２部分を冷却するステップと、

前記野菜生産物の前記第２部分を前記金型から除去するステップとを含む、請求項 13に記載の野菜生産物から食品ホルダを形成する方法。

【請求項 16】

前記野菜生産物の前記第２の部分の少なくとも部分的に通して前記複数の尖った歯を前進させる前記ステップが、前記野菜生産物の前記第２部分を冷却するステップの前である、請求項 15に記載の野菜生産物から食品ホルダを形成する方法。

【請求項 17】

前記金型内にある前記野菜生産物の前記第２部分を圧縮するステップをさらに含む、請求項 13 から 16 のいずれか 1 項に記載の野菜生産物から食品ホルダを形成する方法。

【請求項 18】

前記野菜生産物の前記第２部分を前記金型内に配置する前に、前記野菜生産物の前記第２部分を穴あけするステップをさらに含む、請求項 13 から 17 のいずれか 1 項に記載の野菜生産物から食品ホルダを形成する方法。

【請求項 19】

前記野菜生産物がレタスを含む、請求項 7 から 18 のいずれか 1 項に記載の野菜生産物から食品ホルダを形成する方法。

【請求項 20】

前記金型が、

ハンバーガー用パン、

ホットドッグ用パン、および

サブサンドイッチ用パンのうち１つの形状を有する、請求項 7 から 19 のいずれか 1 項に記載の野菜生産物から食品ホルダを形成する方法。